

専門研修

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期									
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
		意欲・人間性	情熱			人間		研鑽						

希望研修

選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0220	社会科研修会 中学校 ～持続可能な社会の創り手を育成する社会科、地理歴史科・公民科の授業づくりを目指して～	申込必要
			[定員 30 名]

目的・ねらい	小学校・中学校・高等学校の学びの連続性を踏まえた問題解決的な学習の充実を図る授業づくりをテーマとし、講義や同校種・異校種での研究協議など実践的な研修を通して指導方法の工夫・改善について検討し、授業力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 宮城教育大学	8月4日(火)	講義	次期学習指導要領の方向性と社会科における問題解決的な学習 講師:国立教育政策研究所 教育課程調査官 小関 祐之 氏
	9月30日(水)	実践発表	社会科、地歴科・公民科における問題解決的な学習の授業実践 講師:県内公立学校の主幹教諭又は教諭
		協議	講義・実践発表を踏まえた、単元デザイン・授業づくりについて 講師:宮城教育大学大学院教授 吉田 剛 氏、総合教育センター指導主事
会場: 宮城教育大学	9月30日(水)	講義	これからの社会科教育の在り方と小学校・中学校・高等学校の学びの接続 講師:宮城教育大学大学院教授 吉田 剛 氏
		研究協議	学びの接続を踏まえた社会科、地歴科・公民科における問題解決的な学習の充実を図る授業づくりの工夫 講師:宮城教育大学大学院教授 吉田 剛 氏、総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング		特になし	

【PR・連絡等】

2日間とも、小学校・中学校・高等学校の3校種合同で、宮城教育大学と連携して実施します。講義や、同校種・異校種間の教員同士、現役の教員と教員を目指す学生の学び合いを通して、今求められる社会科、地歴科・公民科の授業の在り方やICTを効果的に活用する授業について考えます。

1日目は、講義・実践発表で社会科の問題解決的な学習について学び、協議では、講義・実践発表を踏まえて単元デザインや授業づくりの検討をグループで行います。

2日目は、講義で異校種間の学びの接続について理解を深め、研究協議では事前課題である「単元デザインシート」を持ち寄り、同校種・異校種間のグループで指導上の工夫や課題等を共有し、授業力の向上を図ります。事前課題の詳細は、7月に総合教育センターホームページに掲載します。

2日間の研修を通して、社会科教育についての理論と実践を往還しながら、研修参加者が探究していく構成となっています。

対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。
※免許外で社会科を担当している主幹教諭・教諭で、社会科に関わる担任経験1年目は悉皆受講です。